

信州大学医学部附属病院 耳鼻咽喉科頭頸部外科に
通院中または過去に通院・入院された患者様またはご家族の方へ
当科における臨床研究にご協力をお願いいたします。

2023年3月30日

「難聴患者における拡散テンソル画像を用いたクロスモーダル路の描出と人工内耳術後成績予測への応用」に関する臨床研究を実施しています。

信州大学医学部倫理委員会の承認を受け、医学部長の許可を得て実施しています。
この研究は、「人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針」の規定により、
研究内容の情報を公開することが必要とされています。

倫理審査承認番号	5774
研究課題名	難聴患者における拡散テンソル画像を用いたクロスモーダル路の描出と人工内耳術後成績予測への応用
所属(診療科等)	耳鼻咽喉科頭頸部外科
研究責任者(職名)	品川潤(助教)
研究実施期間	医学部長による許可日～2027年12月31日
研究の意義、目的	難聴患者における視覚刺激のクロスモーダル回路をMRIの拡散テンソル画像を用いて同定し、その神経軸索の多寡を計測することで、人工内耳患者の術後予後を推測することに貢献すると考えられます。
対象となる方	倫理委員会承認及び研究機関の長の許可後～2026年12月31日の期間に当院で高度感音難聴について医療を受けられた方
利用する診療記録	診断名、年齢、性別、検査結果など
研究方法	主に人工内耳手術を予定している患者様にMRIの拡散テンソル画像を撮影します。その後、画像を解析しクロスモーダル路を描出し、軸索の多寡を計測し、術後の言語聴取能との比較検討を行います。
共同研究機関名	本研究は、信州大学のみで実施されます。
問い合わせ先	氏名(所属・職名): 品川潤(耳鼻咽喉科頭頸部外科・助教) 電話: 0263-37-2666

ルーチンで行っている検査(MRI)を研究、調査、集計しますので、新たな診察や検査、検体の採取の必要はありません。

当院外へ患者様を直接特定できる個人情報ができることはありません。

必要な情報のみを集計します。研究成果は今後の医学の発展に役立つように学会や学術雑誌などで発表しますが、患者様を特定できる個人情報は利用しません。

この研究にご自分の診療記録等を利用することをご了解いただけない場合、またご不明な点については、上記問い合わせ先までご連絡くださいますようお願いいたします。

研究不参加を申し出られた場合でも、なんら不利益を受けることはありません。ただし、同意取り消しの申し出をいただいたとき、すでに研究成果が論文などで公表されていた場合や、試料や情報が匿名化されて個人が全く特定できない場合などには、結果を廃棄できないこともあり、引き続き使わせていただくことがあります。